

問 台風災害の防災・減災対策を急げ

答 内水排除等の対策を実施していく



土井 光正 議員

機能確保をはかる。

問 今回の台風で避難所開設の体制に問題はなかったのか。

答 災害弱者の方々が安全かつ短時間で避難できるように全避難所を同時に開設する見直しを行う。

問 大塩小学校では土石流により校舎等が危険な状態となった。被災対策をどのように行うのか。

答 教育長 対策工事を



▲冠水による道路決壊の被災状況 (矢本字上館下)



県に働きかける。また、学校独自で策定した土砂災害の防災マニュアルに基づく避難訓練に務める。

問 近年の異常な集中豪雨等の避難対策のため「内水ハザードマップ」を早期に作成すべきである。

答 現計画の雨水排水能力が全て発揮される令和2年度以降に作成する。

問 大川小学校最高裁判決による教育現場の防災対策を整備せよ。

答 今回の判決を重く受け止め、これまで以上の高いレベルの防災対策が必要であり、児童生徒から全市民の安全安心に努める取り組みを行う。

問 小学校、中学校における愛着障害の実態を把握し対処せよ。

答 乳幼児期における養育環境が起因とされ震災時の環境にも影響があり現在においても注視している。しっかりとした対応を進めるよう務める。

問 災害対応について問う

答 国・県・地域と迅速に連携を図る



小野 幸男 議員

市長へ質問

問 鳴瀬未来中学校の避難所としての対応を伺う。

答 今後とも早めの避難勧告の発令と、早めの避難行動を強く促す。

問 上下堤地区の45号線と周辺農地の冠水対策は。

答 45号の冠水整備に係る要望書を、国交省に提示している。また若針排水機場の改修要望に努める。

問 鳴瀬牛網堤の大雨時の対策について伺う。

答 鳴瀬土地改良区と連携し水位を事前に下げる対策を講じ、県の選定する防災重点ため池になっており、ハザードマップが今年度完成したので住環境地区および平岡地区の自治会長に説明を行い、地域へも周知し市のホー



▲災害に備え牛網堤の安全対策を万全に

ムページでも公表しながら今後、ハザードマップに即して適切な対応がなされるよう地域土木担当・自主防災・消防団と十分に協議する。

問 牛網地区の消防団のポンプ置場の移転対策について伺う。

答 公園を含めた近隣市有地や公共施設敷地の活用を含め、駐車スペースの確保を消防団・地域

の意見を聞き検討する。

問 想定外の災害対応について来年度以降に向けた取り組みを伺う。

答 市民の防災意識の向上が重要と考え、地道に取り組み国・県と連携し迅速な対応を図る。

問 命の橋について再度問う。

答 塩釜市と寒風沢島の住民の熱意を、佐藤光樹塩釜市長と協議する。